

文学少女は

染められる33

Falling Gardenia, Falling Love.

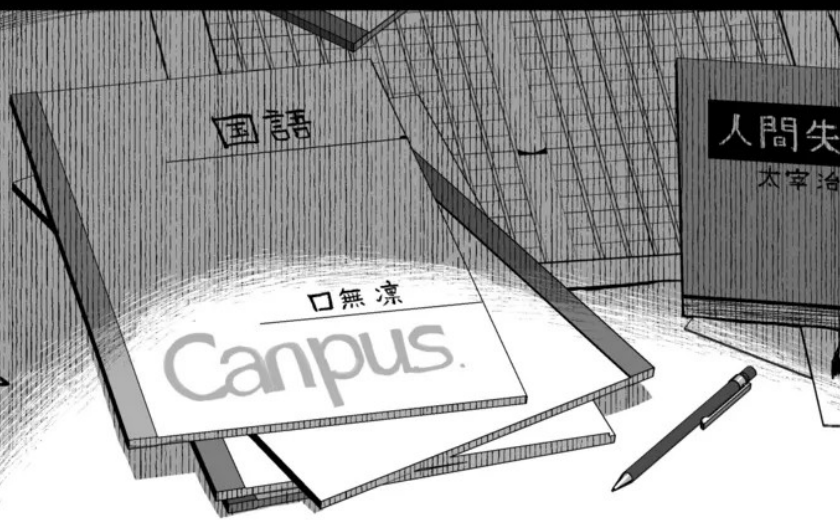
R-18

くちなし
梶子の花言葉が
意味するところは



「幸福」でした

しかし
それはまるで



私への当てつけの
ように聞こえて

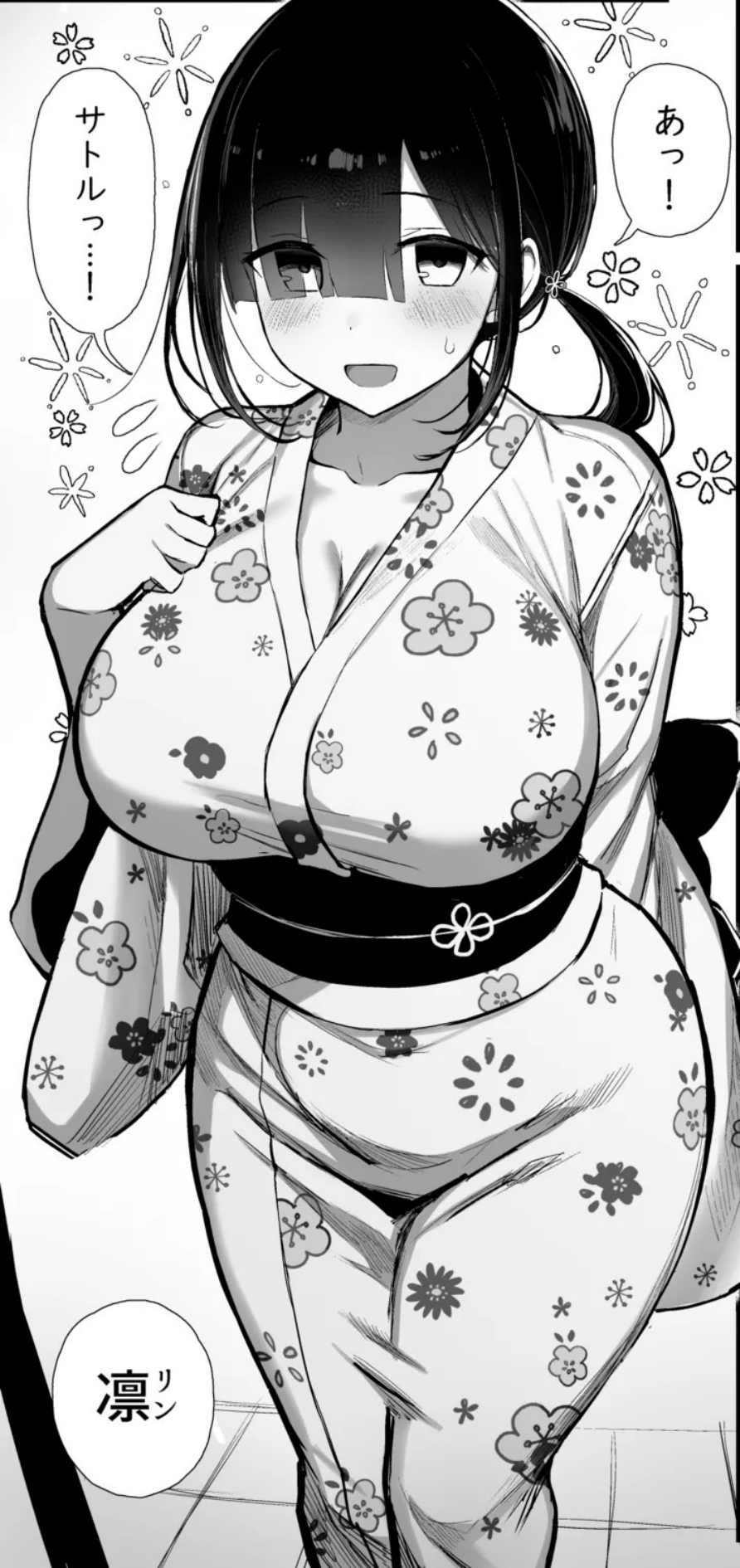
私はその花がずっと

嫌いだったんです



文学少女は
染められる3

Falling Gardenia,
Falling Love.





何やってたんだ…？

ひ、人の波に
流されそうに
なっちゃって…

わたし影薄いから…

あ…

しっかしすげー人混みだな

かや

ね…！

かや

昔より…
ぜんぜん
人多い…！

だなー
こんな人
増えてるとは…



ふっふっ

？

アセマセ

そそ…

かああ

何かついてます…？



サトルとまた一緒に来れて…
うれしくって…

…

来年だってまた…
来たらいいだろ



さっ…

ささるう

みんちやっ

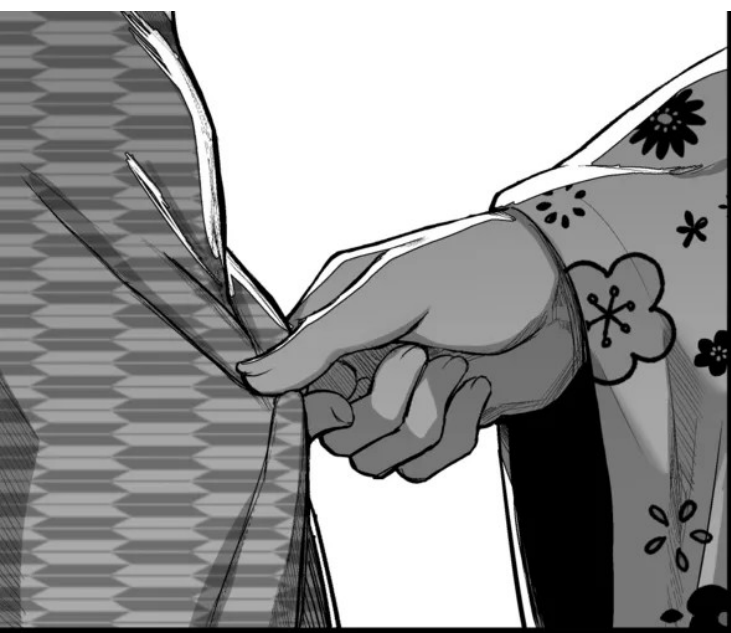
たっ

…

何やってんだ…









あ

ほら



俺らも
行こうぜ





ずっと

私にとって
サトルは光でした

いつだってこんな風に

私の手を引いて
くれました



人一倍
正義感が強くて
誰よりも優しくくて

それで損ばっかり
してるような人で



昔から、私が
一番好きな人で

憧れで

…私が
一番幸せに
なってほしい人



リン…



サトルっ…♡

サトルっ…



へろへろへろへろ



…だけど



私はサトルには…





オイおせーぞ

っ…



早く来い 19:18

こないなら俺の方からそっち行こうか? 19:22

あ？お前が返信しねーからだろ

あの…ああいうの…やめて下さい…っ…

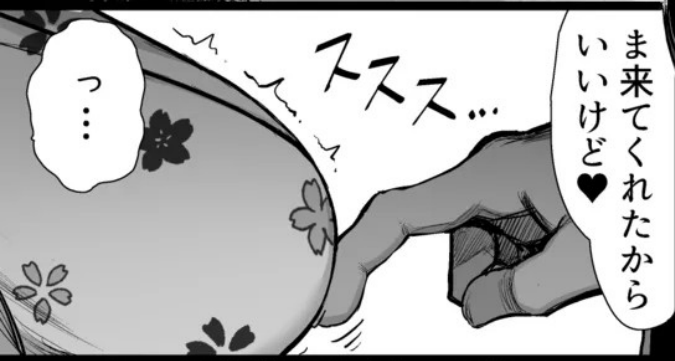


こっちの方が似合ってるじゃん

痴女みたいでw

っ…

まあ来てくれたからいいけど♥



っ…



せっかくサトル君とのデートすっぱかしたことだしさ

今日はめいっぱい楽しもーね♥

返事は？

っ…はい…っ

ム干…♥

ム干…♥

カリ♥カリ♥

カリ♥カリ♥

この人は
大須賀先輩

気分
いいわー

私はこの人に
脅迫されていました…

先輩は私をなんでも言う事を聞く
おもちやとしか思っていないくて…

呼び出されては
いつも恥ずかしいことを
させられています…



だめ…人が見えます…っ

あー
チンコ勃起する♥



こういう事をされるのは
本当に嫌なのですが…

ふ…っ
ふ…っ



いつもおまんこを濡らしてしまします…

度重なる
調教のせいか





オイ、あれ見てみるよ

ハ...?

ガキがチンコいじりながらチラチラ見てんぞ

っ...
もい...

あ...っほんとだ...

もい...



しかも...

昔のサトルにそっくりだ...



ボク、ごめんね...

大丈夫だからね...



せっ...!!
センパイ...

かわいいそう...
ですよ...っ...

あ?



オイ、クソガキ
何俺の女
チラチラ見てんだよ

殺すぞ

...!



そうそう
上手上手

こう?



大丈夫

ね、おもしろいでしょ

…でも
おねーちゃん
かわいそう…



ほら、おねーちゃん
イったって

ボクもおねーちゃん
いかせれた!

…!

ヘッ…

ヘッ…

ビク…



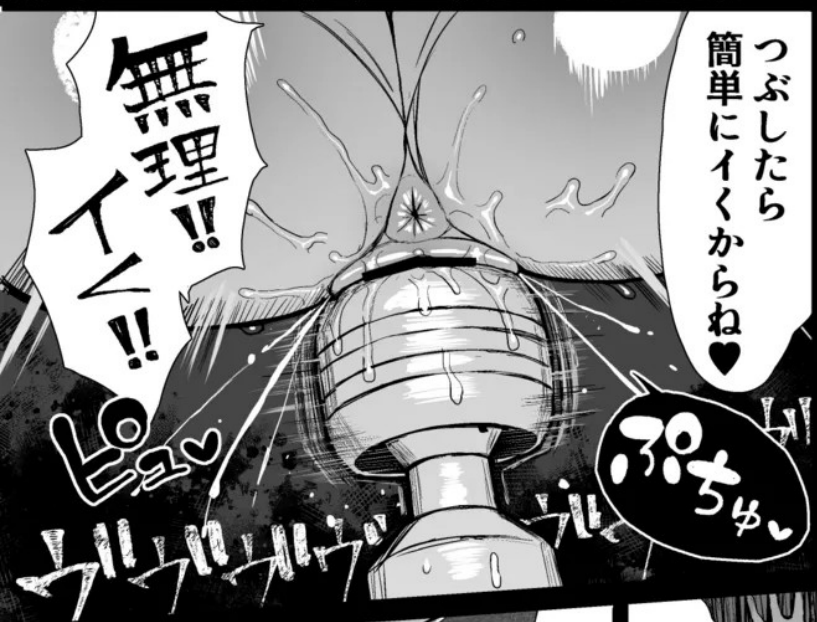
ほらみて
いっぱいお汁が
出てるでしょ？

はあ…
はあ…

これはね、
おねーちゃんが
喜んでる証拠なんだよ

違うッス!!
違うッス!!

そーなんだ!



見てここ
ぷっくり
してるでしょ

ここをむきむき
してあげてね…

嫌…
ダメ…!

おき

うん

つぶしたら
簡単にイくからね♡

とろ

無理!!
イく!!



ダメだよ、これは
お兄ちゃんのだからね

いいなーボクもこれほしい!

子供にイかされる!♡

おもしろいや!

ムリ!
もう無理!!

もう許して!!
あーグッ

ちえー



ほんとだ!
簡単にイく!

お!!
イウ!!

さつきまで私の事
気にかけてくれていたのに…

おいっ！

今は純粹に
私をイかせて遊んで楽しんでる…

何やってる！

もっと
ケツあげるっ！

はいっ…！

おほ…
おほ…

汁だせっ！

しゅみ
ませっ…！

おほ…
おほ…

私の事、もうそういうモノとしか
思ってないんだ…

サトルも
そうなのかな…



この子みたいに私の事…

犯すのかな…壊すのかな…



おにーちゃんみて！
ボクまたアイツイかせた！

おほ…

おほ…

おほ…

うんうん
すごいね
上手だったよ



そんなの…

おほ…
おほ…



あーそうそう
しっかりデカチン
むしやぶりつけよ...

ほろほろ
ほろほろ

ほろ

うお...!!

まだ
「マテ」だぞ

あーなまぢー...

ヨシ

干ロ

干ロ

ほろ

ほろ

ほろ

ほろ

ほろ

ほろ

ほろ

ほろ



おー♥
吸いつきすっげ〜

マジサイコーの
オナペだわ♥

ふっほ
ふっほ

ふっほ
ふっほ

っ〜♥



あーワリ 喉マンコ犯すわ♥

ふっほ
ふっほ

ふっほ
ふっほ

ふっほ
ふっほ



ほらっ、カメラに向かって
ピースしてピース♥

っ

早く



やば♥お前エロすぎ♥

かああっ

ふっほ

ふっほ

ふっほ



精子飲め

あー出る…ッ



あーきもちー

喉マンコ使って貰ってうれしいねー♡



あーやば…でそ…

喉奥に精子出すね



ちゃんと全部のめたねー♡



精子吸われる…う♡

おろ…きもち…



げ、榊原

千ヤオ



この年で
迷子にでも
なったか？

まったく
リンのやつ...

あーい



振られでも
したか？

そういうお前だって
一人じゃねーか

うん



ふーん？

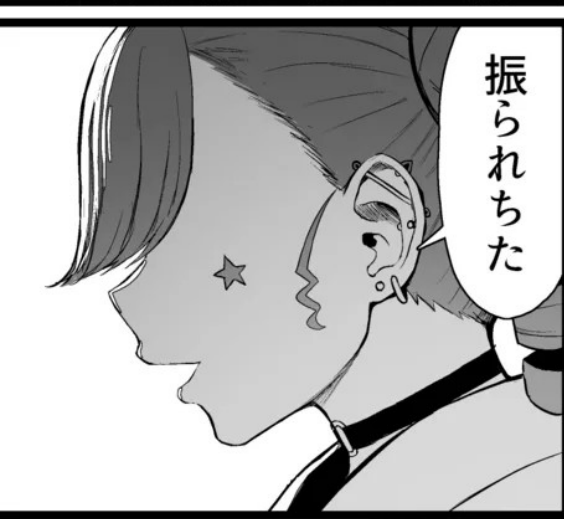
ちげーわ

ニヤ

ニヤ

オマエ
なんで一人なん？

さっきの
彼女に振られたとか？ W



振られちた



黒髪で童顔の
同級生と・か☆
ちうっちうっ

あーあ、
どっかに私のハートを
癒してくれる王子様
いないかな

くねくね
すんな...



マジか：
なんか悪いこと
聞いちゃったな

何？
心配して
くれんのお？

余計なお世話かも
しんないけどさ

あんまそういうの、
やめといた方が良くと思うぞ

うつつつわ？
うっぜ〜

それが失恋した乙女に
掛けるセリフかよ

…悪かったな…！

そりゃ彼女にも
逃げられるワケだわ
だから
モテねえーんだよ

オイ！
言いすぎだぞ！
あと彼せじやねー

覚えてる？
中学ん時
アタシグレててさ

親にも教師にも
諦められてて…

誰もアタシと
関わりとうしなかつたけど

アンタだけは
私の事叱ったよね

…あつたな
そんなこと

キッ

でもさ…アンタの
そういう真つすぐなところ

…良いと思う

…ねえ
さっきの子ほんとに
彼女じゃないん？

しっけーな
そんなんじゃねーって…

ただの友達？

あいつは…

俺にとってリンは

なんなんだろうか

幼馴染や妹、というのが一番しつくりくる表現だろうか

物心ついた時には隣にいて一緒にいるのが当たり前みたいだった

凜といるといつもトラブルに巻き込まれて、大変だったが退屈はしなかった

別々の中学に入学した後も

連絡は取っていたし変わらず遊んだりしていた

気が弱くてすぐ泣くせに意地っ張りで強がりで…
…そんな奴だった

そして俺は何故か、

いつもあいつの力になりたかったと思っていたんだ

俺は…





あー
あゝあゝあゝ...

あゝ

あゝ...

おい
マン汁出しすぎだぞ♡

ふっ...♡
ふっ...♡

ふっ...♡
ふっ...♡
ぬよ〜お♡



あーサイコー♥

だ…ダメ…

んっ…

ぽちゅ

ぽちゅ

んっ…
きちやいます…

口答え
すんな

んあ…
お…っ…♥

ん…♥

イ…♥

ぽちゅ



オイ、見ろよ
誰かこっち見てんぞ

え…

嘘に決まってるんだろ
ばるか♥

んっ…

あー
まんこ締まる♥

ほらあそこ、
こっち見てる…やべえよ…

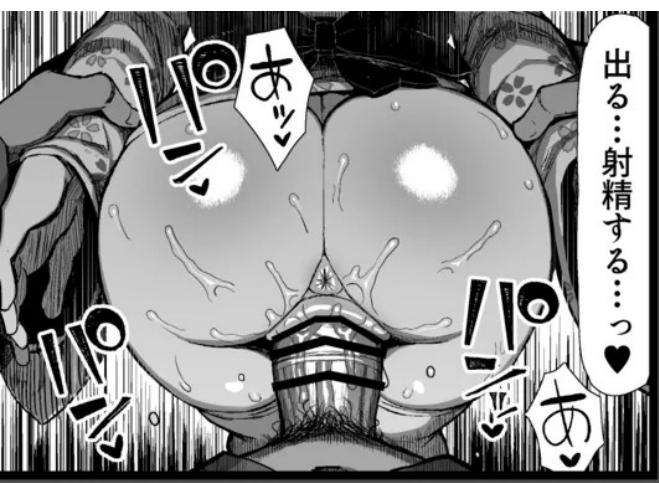
ぽちゅ

ぽちゅ

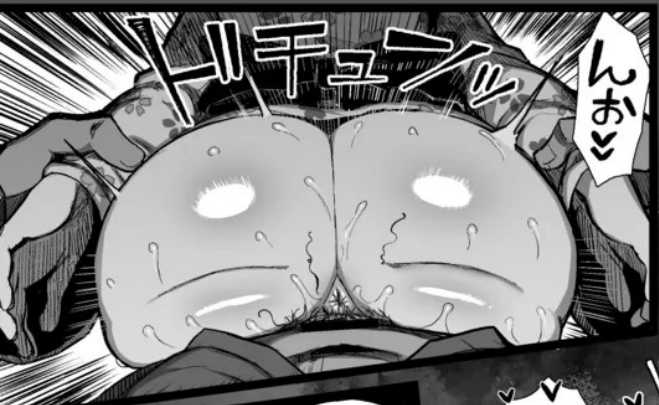
やっ…やだっ…!

ぽちゅ

ぽちゅ



出る…射精する…っ♡



んお♡



あッ
精子登ってくる♡
射精するねっ♡

ハッ♡

っ…!



あ~~~~~♡
精子登ってくる♡
出る…♡

あッ…♡
あッ…♡
あッ…♡

おー射精る…
まんこ締めろ…

ハッ…♡



ハッ♡

ハッ♡

ハッ♡



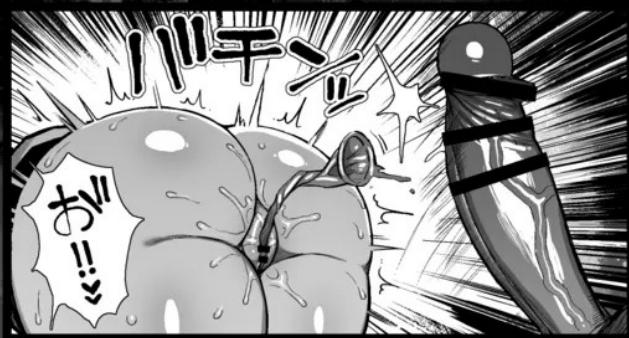
フー♥
気持ちよかった

フー...
フー...
フー...

フー...
フー...
フー...



フー...
フー...



ハキーン

お!!



えーめっちゃ
きもちいいと思うよ

ヌル

プリ

プリ

ヌル

んっ...
んっ!!



ね
生でいい?

だめっ...
だめっ...

ヌル

いいじゃん♥
しちやおーよ♥

生えっち♥



ねね♥おねがい♥

ぶちや

いつもならずぐ
命令するくせに...



私の口から
言わせたいんだ...

ぞり

ぞり

ぞり

私の事、完全に
支配するために...





早くしろ

??

ほら
舌出して♡



干〇

♡...



干〇

ん♡

あー
エロっ...

んむゅ♡



だめ...
バレちゃいます...

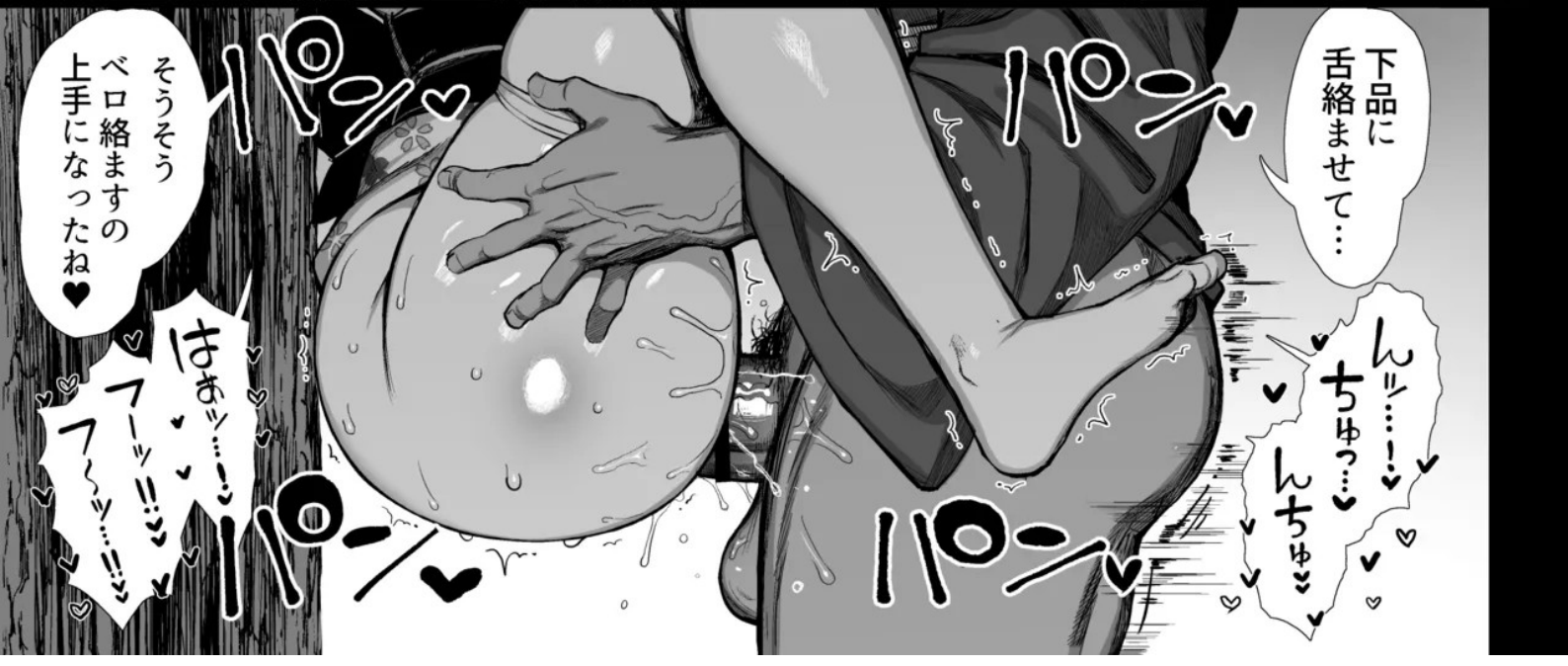
あ...♡

あー...
生おまんこ
きもちー♡

干〇

大丈夫だって♡

干〇



そりそり
ベロ絡ますの
上手になったね♡

下品に
舌絡ませて...

はあ...♡
♡...♡
♡...♡

ん...♡
ちゅっ...♡
んちゅっ♡

干〇

干〇

干〇



あゝ...
中出しおめでとう...

ベロ絡めろ

ふあい...♡

んちゅ♡
んちゅ♡
んちゅ♡

ちゅ♡

んちゅ♡
んちゅ♡
んちゅ♡

っあゝ...
射精とまんね...

お...♡
ん...♡

んちゅ♡
んちゅ♡
んちゅ♡



見て見てー
花火めちゃキレー





夏休み中、先輩は

よっ

事あるごとに私の家に
押しかけてきて…

あ…

あっ…あの…
今おうち…

お母さん
いるの…で…

嘘ついてんじゃねえ!
1人じゃねえか
すみません!

テメー後でオシオキだからな

私の部屋は完全に、

お…出る…

マンコ締めて

フッ…!!

フッ…!!

先輩のヤリ部屋に
なっ…てしま…いました…

お…

あー
きもち…



いや…まあいつも
こんなもんだったか…



そういや夏祭りの時以来
リンと連絡取れてないな…



…

ただの友達？



ん？

テトロノム



テトロノム



クハクハ

20:19

クハクハ



20:20

さあ…



えっ

これ、買って見たんだけど似合うかな…?

20:18



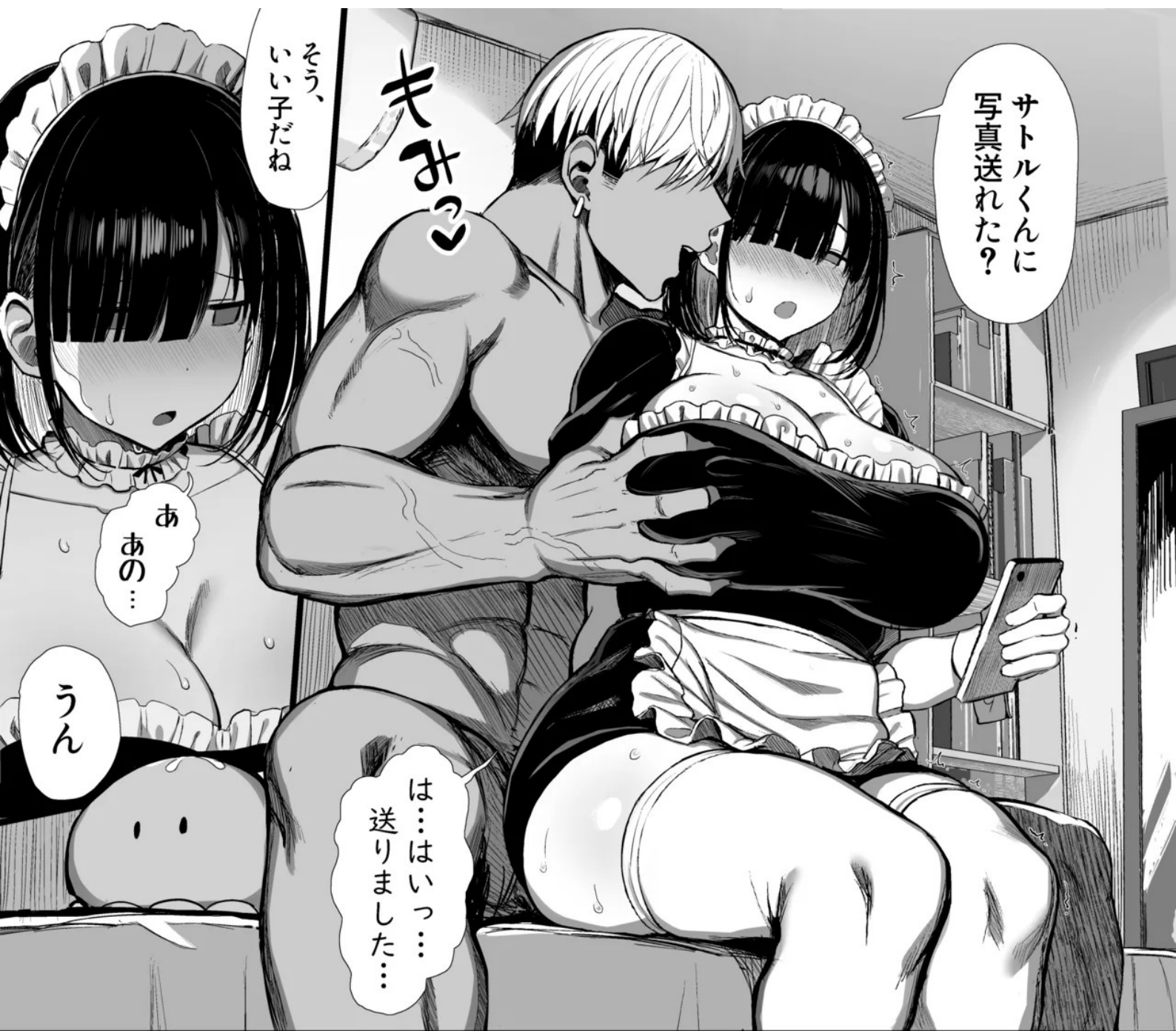
20:19



リン…?



20:21



サトルくん
に
写真送れた？

そう、
いい子だね

まおっ

あ
あの…

うん

は…は…
送りました…



いいよ
イって

おとろ〜

ドク

ひゅっ



下品に媚びないと
サトル君にこれ
送っちゃうからね♡

ほら
ぴーすぴーす♡

あーやば…
チンコ固くなる…♡



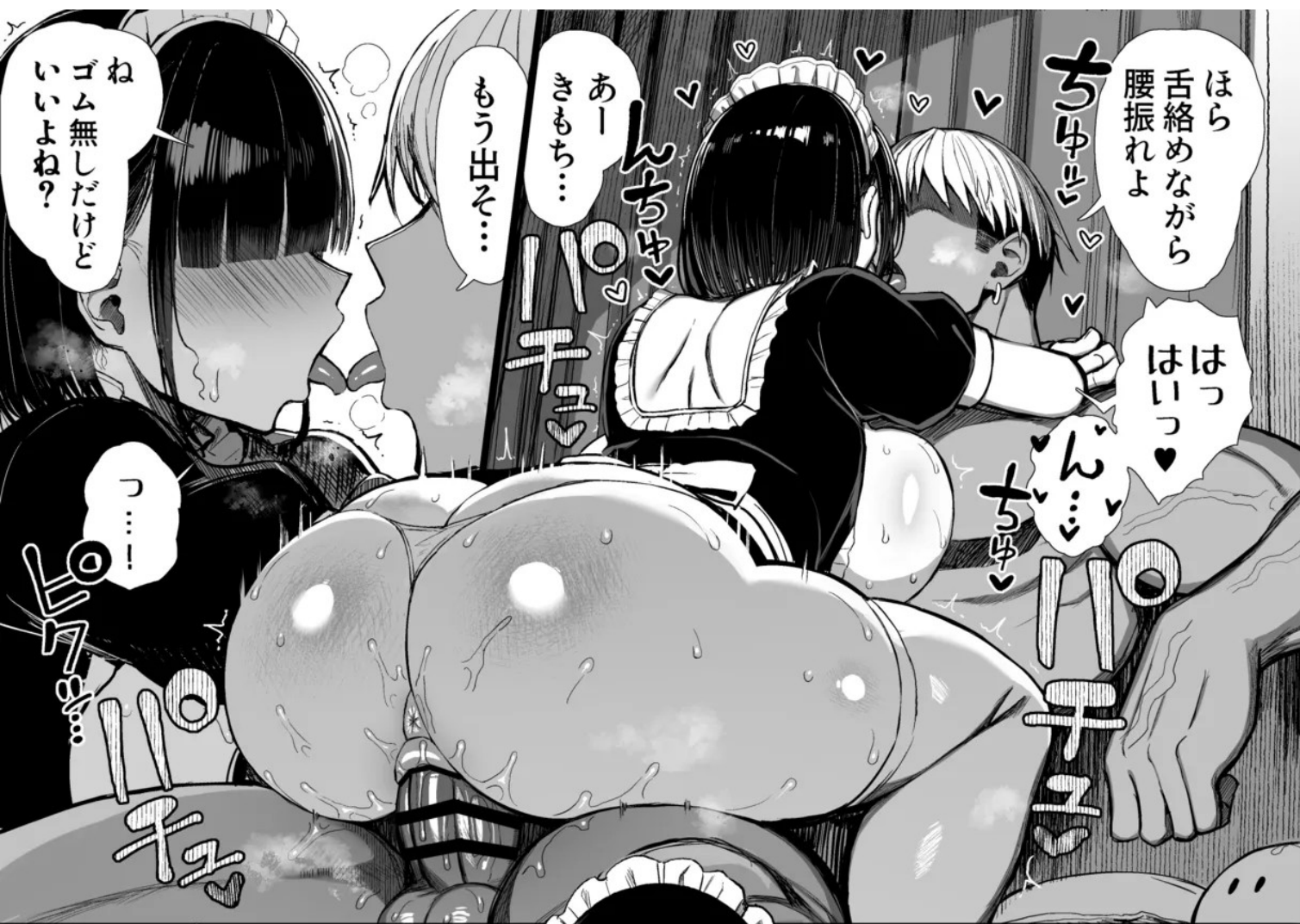
こんな気持ち良いもん
使わないとかあいつ馬鹿じゃね？ W

ま、俺はこつち使うけど W



サトル君、今頃
お前のエロ画像使って
シコってるかもね♡

よかったねー♡



ほら
舌絡めながら
腰振れよ

ちゅーん♡

はっ
はっ
はっ♡

ちゅーん♡

あー
きもち…
もう出る…

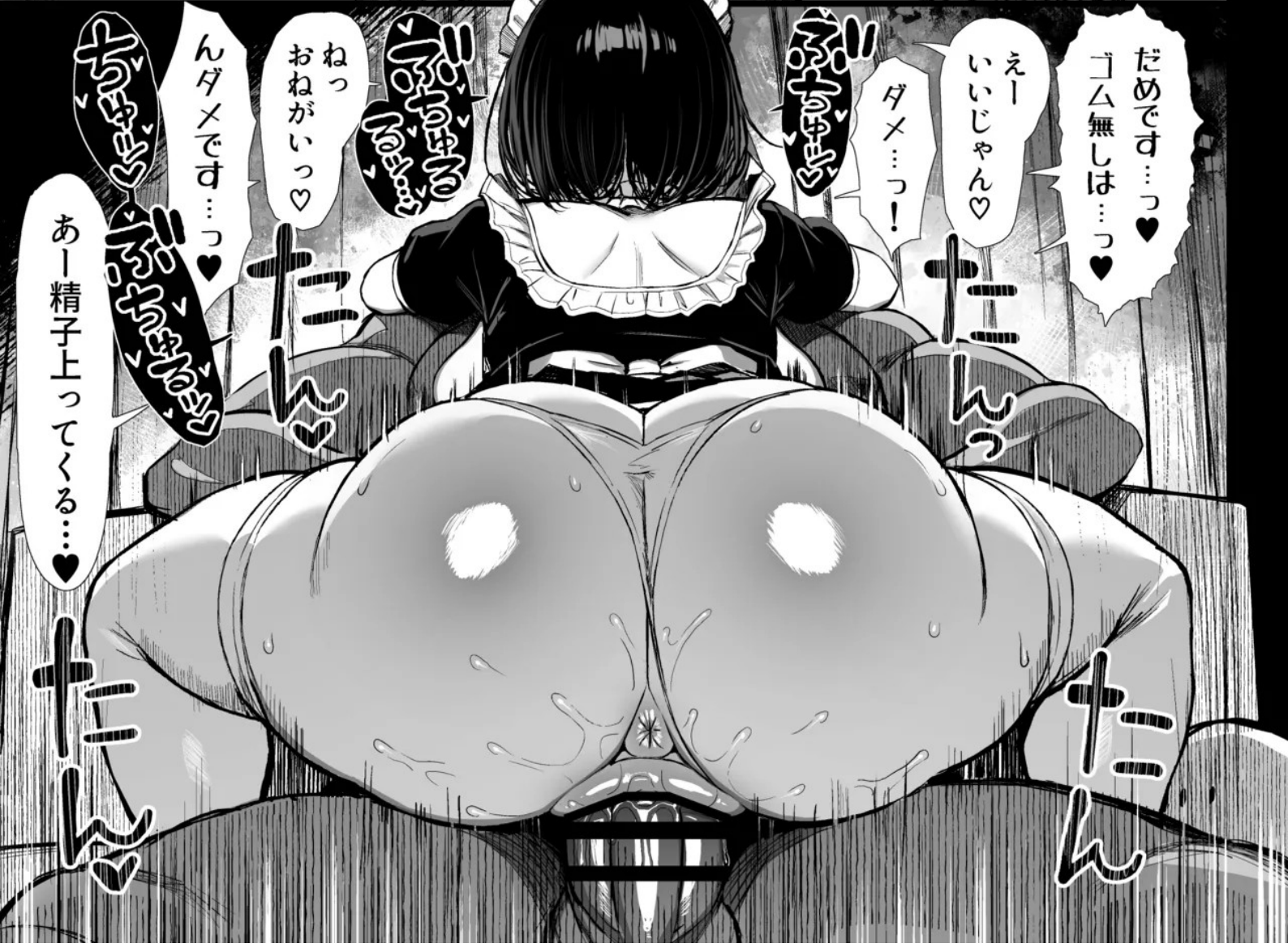
ちゅーん♡

ね
ゴム無しただけど
いいよね？

っ…!

ちゅーん♡

ちゅーん♡



だめです…♡
ゴム無しは…♡

えー
いいじゃん♡

ダメ…っ!

ちゅーん♡

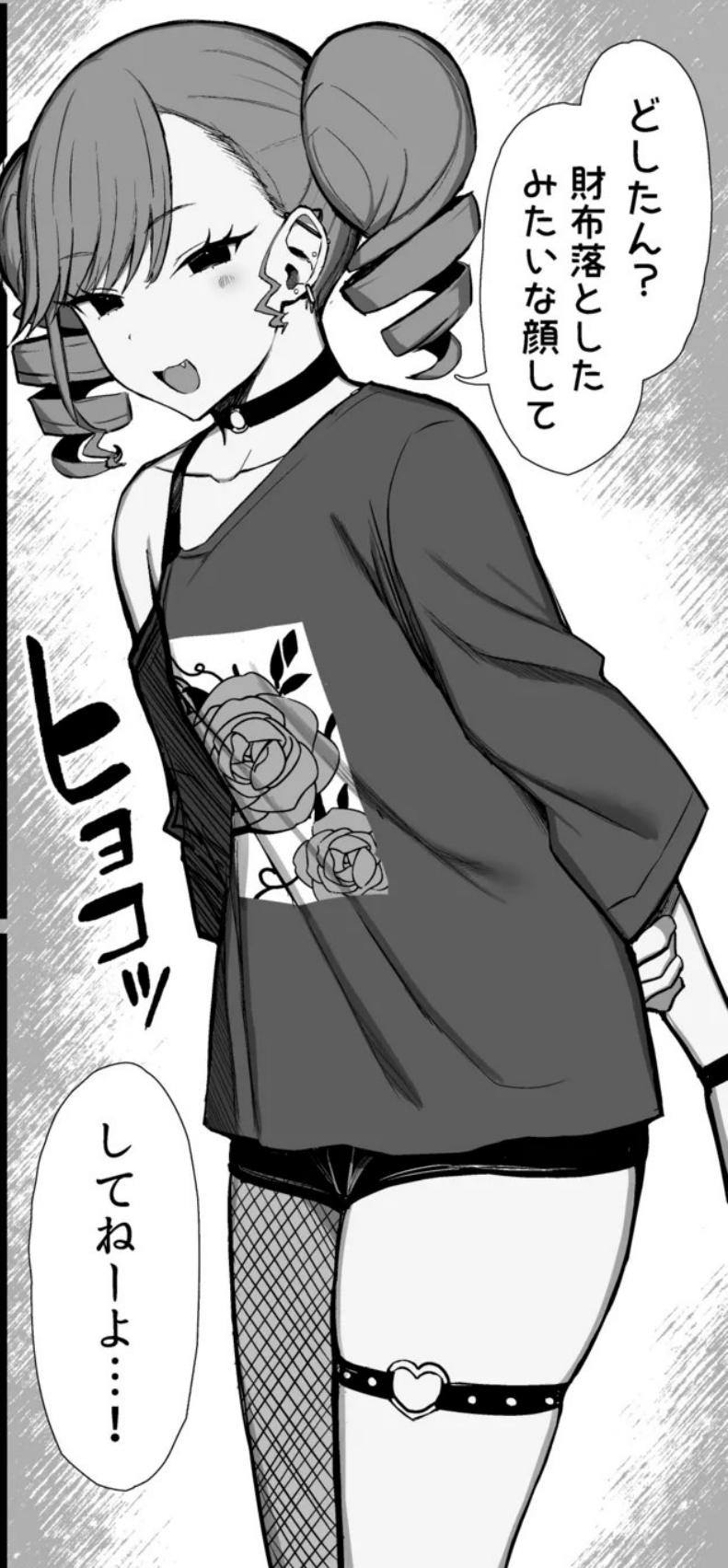
ねっ
おねがいつ♡

んダメです…♡

あー精子上ってくる…♡

ちゅーん♡

ちゅーん♡





好きって
なんだと思う？

え、何急に



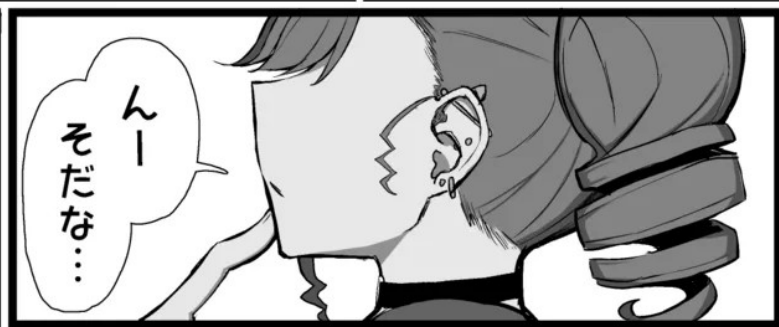
なあ榊原

ん？



そういうもんか…

多分？



んー
そだな…



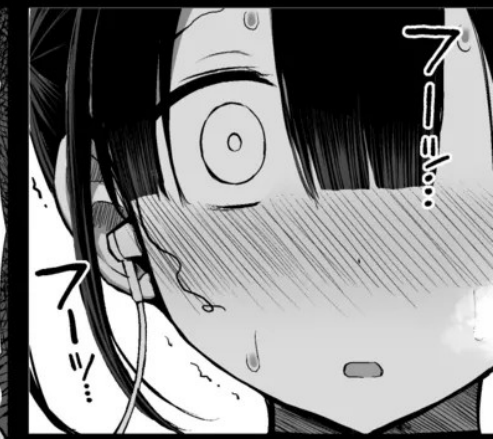
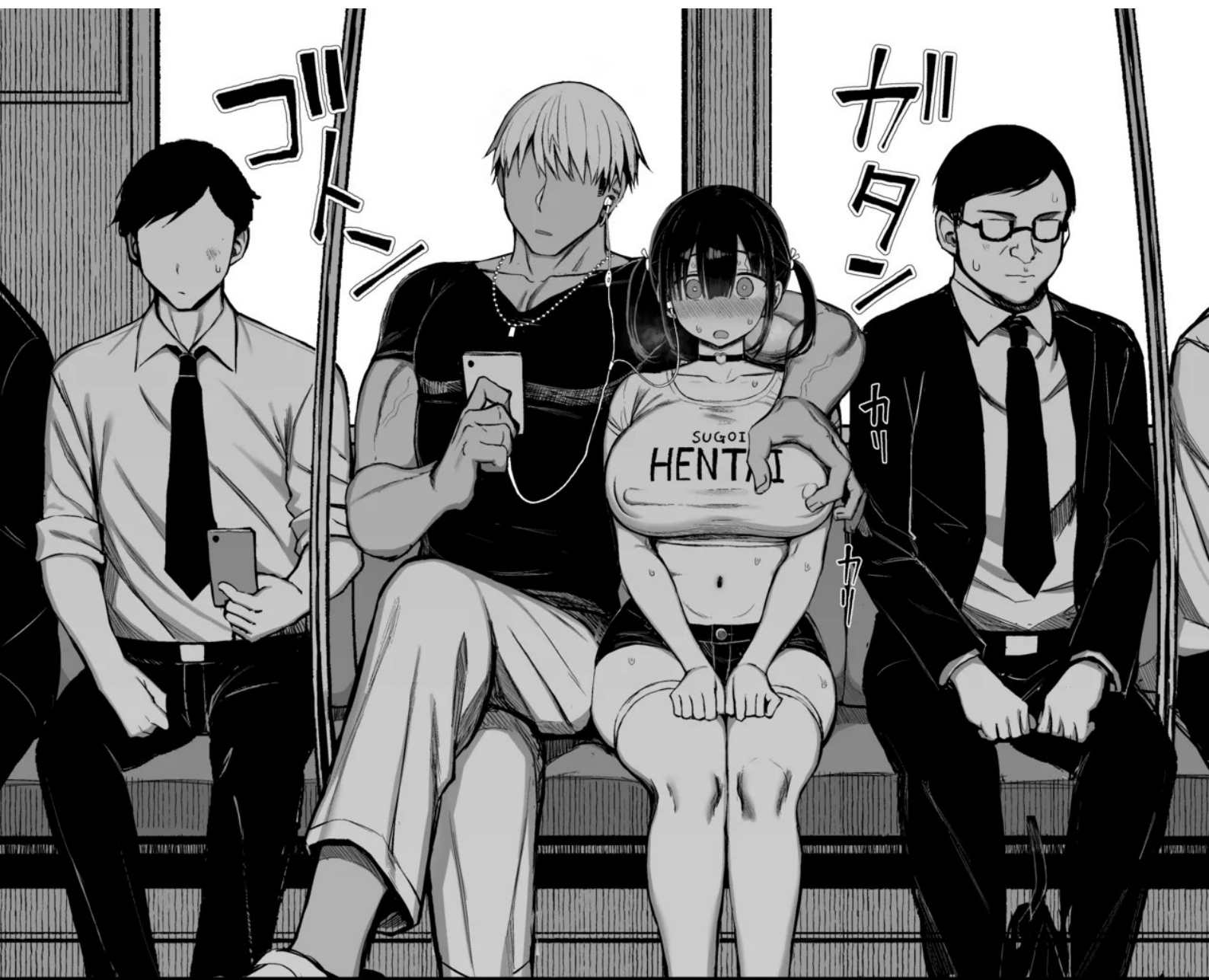
この人ともっと一緒に
いたいなーとか

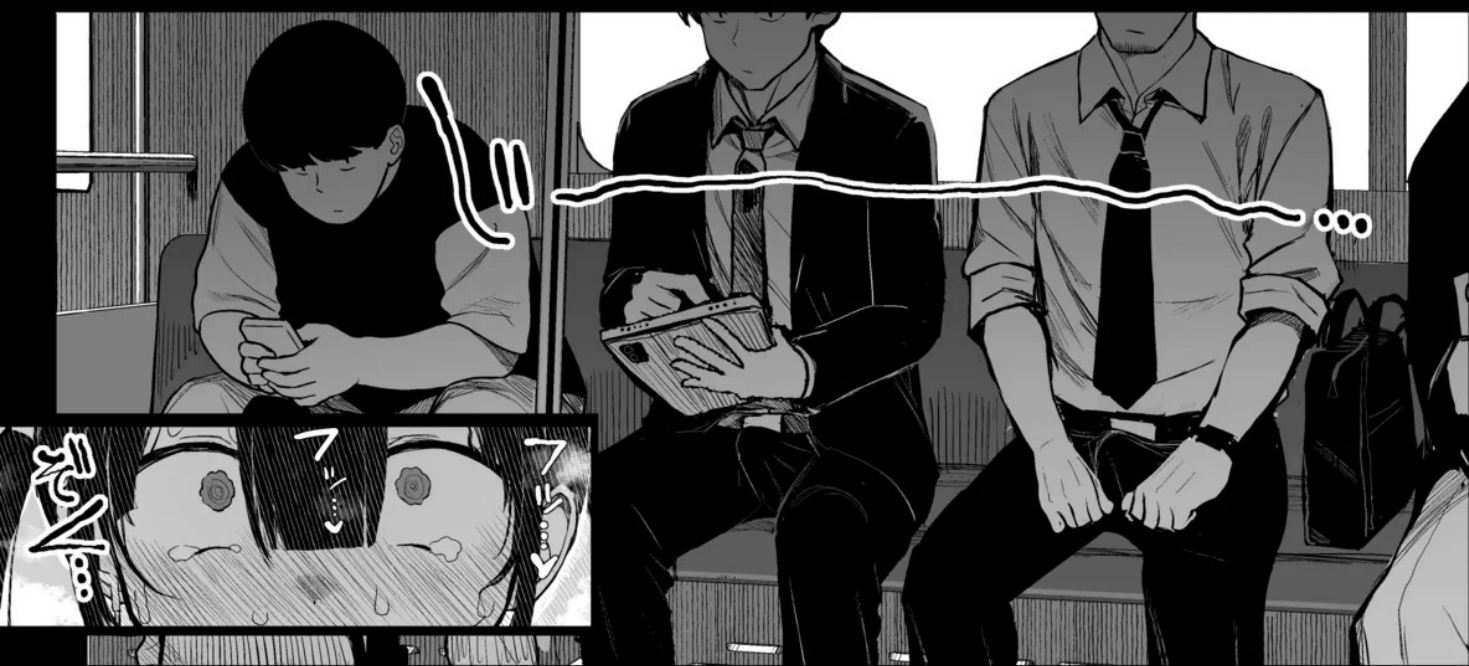
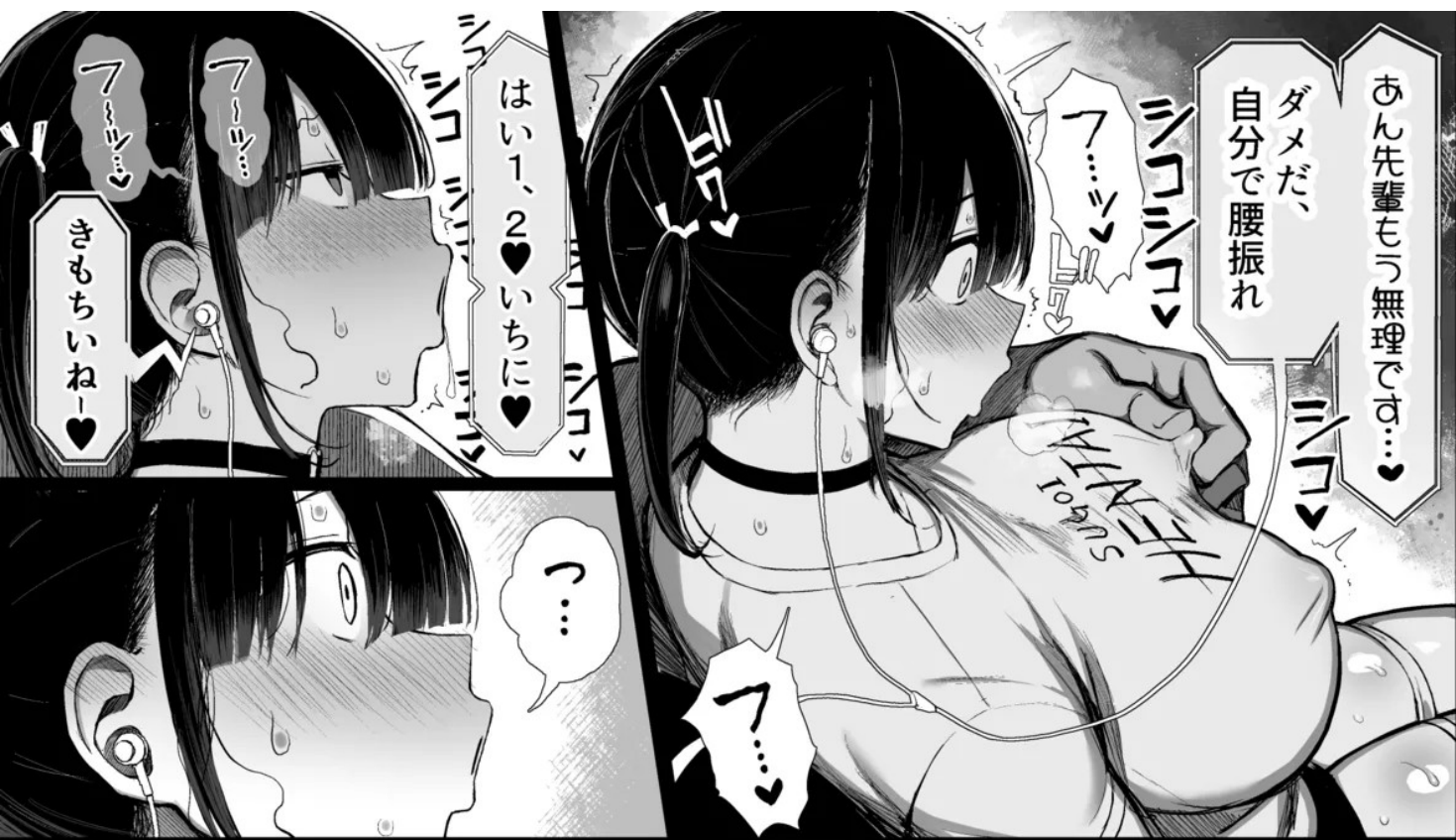
誰にも取られたくないな
って思ったら好きなんじゃね？



ま

わかんないけどネ







おっぴろげ!! 尻コケ!!

は...!!

は...!!

あゝきもちいね〜
ほらいけ

トコ...!!

コ...!!

コ...!!



何してんの
行くよ

アハイ...
すみません...



は...!!

おっ...

おっ...



おい、アレ見てみるよ

…?

え…



カッ

カッ



あれって…

サトルと榎原さん…?



ま、榎原はお前と違って明るくていい子だしな

お似合いの二人だと思うぞ

そん…な…



そーいや祭りの時も一緒だったな

あいつらもうできてんじゃね?

…!



あ…

ほらこっち向いて



離…サトルは…

オロ…

あーあ
可哀そうな凜

ホロ…



んっ…!

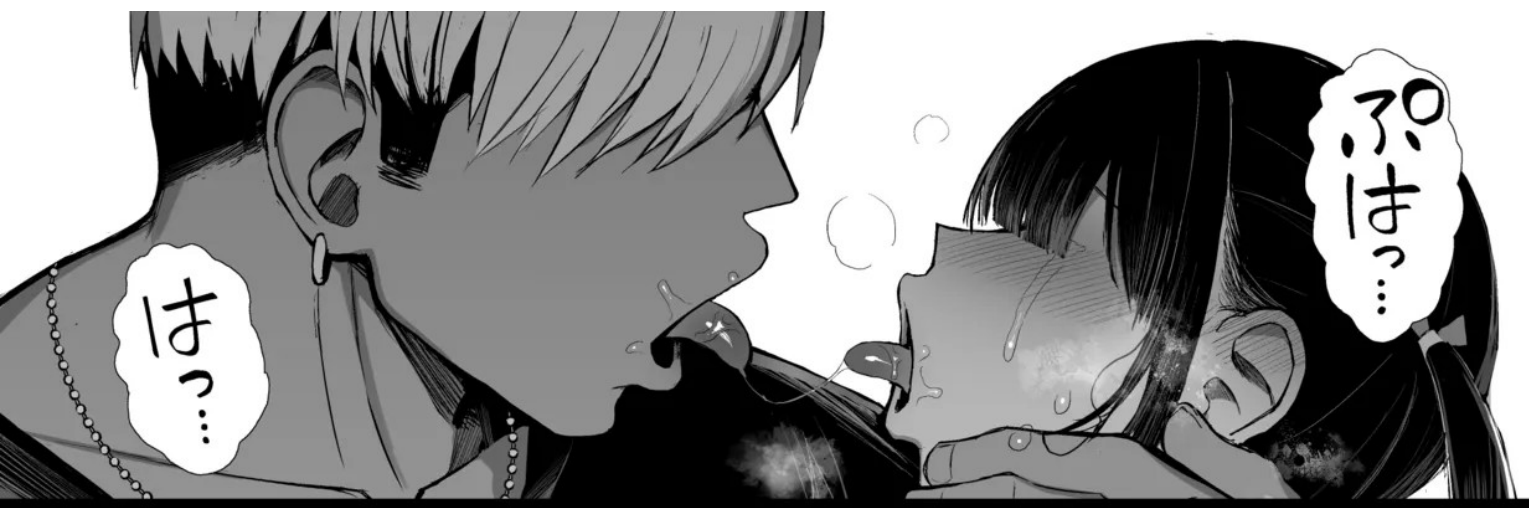


ん…

ん…

んっ…

Betrayal



はっ…

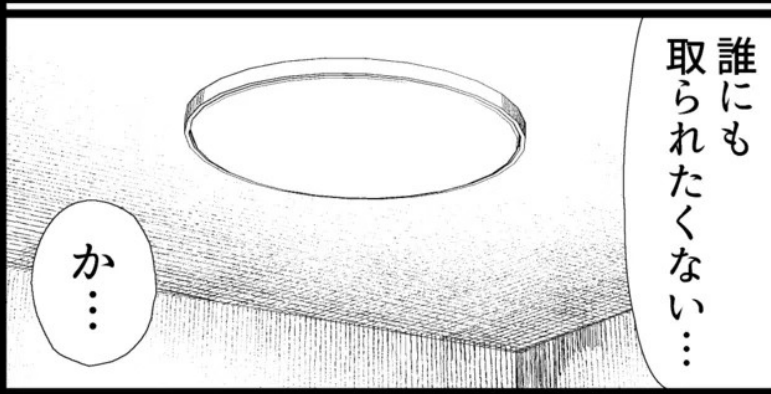
ふっ…



ね

俺にいいアイデアがあるんだけど…





映ってる？

あ、こんちわー

せわ...

え...っ



ちよつと君に
お願いがあつてさ...

いやー急にゴメンね

な、なんでリンの
ラインから...？

この人って確か
祭りの時の...

あ
大須賀です

トセッ





今からコレで
このちつちえー穴犯すから

そこで
指くわえて見ててね♥

イヤー！やめて下さい……！

くほ
くほ
しゅ……♥

オイうつせーぞ穴

70チリッ

おおおおおッ！！
おおおおおッ！！
おおおおおッ！！

よいしょつと

じゃオマンコ
ハメるね♥

カチヤ……

やっ……

やめてくださいっ！
お願いします……！

カチヤ

あ……

カウパー
涎とまんね……♥

なん……だこれ……
何が起きて……





うお 入り口せまっ♡

あ…っ

見られてるからって
マンコ締めつけすぎ♡

サトル違っ…!!
ちがうのっ!



じゃ、ゆっくりデカチン
入れてくからね♡

マンコに
意識集中しろよ

やっ…
いやっ…!!

お…チンコ入って…う
抵抗マンコに無理やり
デカチンねじ込む…♡

俺のものにする…♡



うあ…きつつ…
マジで肉ヒダの
抵抗やばいな…

キツイから体重かけて
無理矢理オマンコ
掻き分けるからね♡

やだっ! やめてください…!!

おい…
やめろよ…







違っ！

サトルくんありがとうだね
こいつ君に見られて
喜んでるみたいw

ああ……！



いっばい
焦らしたもんね♡

あーあ入れただけで
イっちゃったね♡

お……

お……



なんだ……これ……

やだっ！
やめて下さっ……お……

なんだよ
これ……

あ、そうだ

110キョウ



サトルくんが開発の成果
見てもらおうね♡

やだっ……

あ……
これきつつ♡

お……

110キョウ

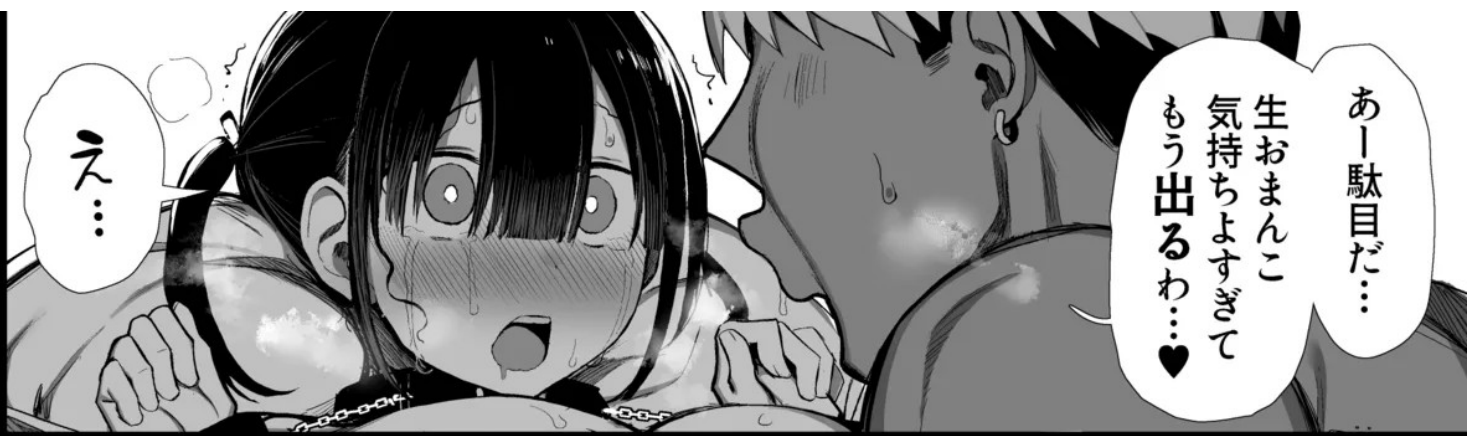


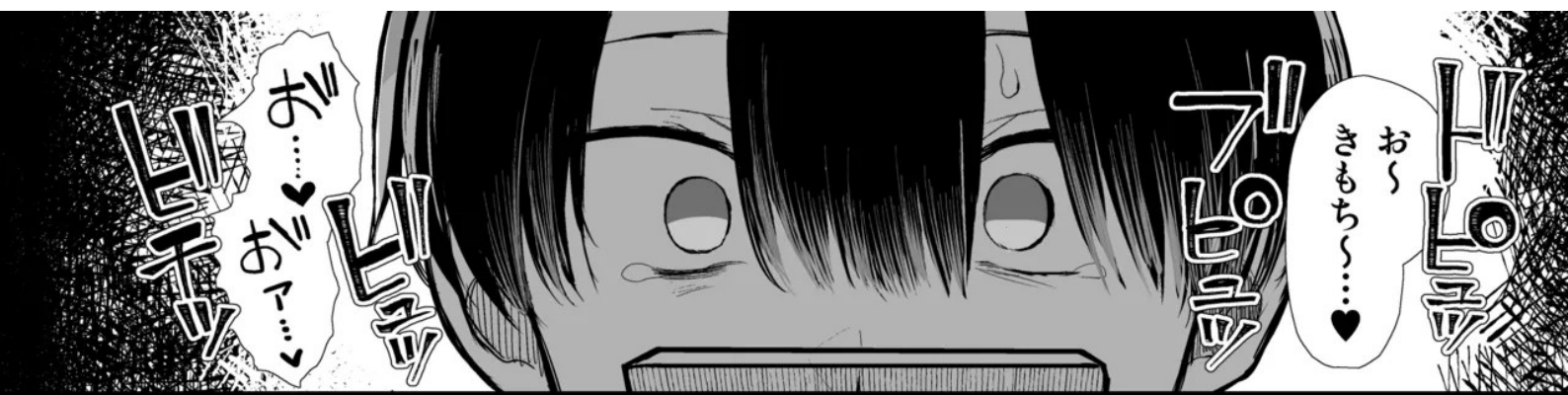
通話切ったら
こいつのハメ撮り
クラスにバラまくから

切らないで見とけよ

お……

お……





おほおほ...♡

おほおほ...♡

おほおほ...♡

おほおほ...♡



ね見てコレ♡

精子と本気汁
混ぜてクソエロくね♡

おほおほ

ねと

おほおほ

ほ...♡

ほ...♡

ドロオ...♡♡



ワリ♡
まだ出るわ

グニョ♡

おほおほおほ!!♡

あまもち♡

おほおほ♡

その後も、大須賀が一度で満足することはなく

まるで俺に見せつけるかのようにリンを弄んだ

リンは時折身をよじり抵抗を見せたが

無力なリンはそれを受け入れることしかできなかった

大須賀はそれを嘲笑うかの様に容赦なく押しつぶし執拗に腰を打ちつけ蹂躪した

リンは完全にこの男の言いなりだった

力で押さええつけられ逃げ場のない快樂の中

いく時は報告!

アツ!! スミマセツ!!

あイク!!!

リンイきます!!!

リンは何度も絶頂した

普段のか細く弱弱しい声からは想像もできないような

イケ

おお〜

や〜アツッ!!!

獣のような、力強く濁った低い声で哭いた

おアツッ!!!

アツッ!!!

イケ

アツッ!!!

アツッ!!!

アツッ!!!

アツッ!!!

アツッ!!!

アツッ!!!

アツッ!!!

アツッ!!!

アツッ!!!

アツッ!!!

アツッ!!!

アツッ!!!

アツッ!!!

アツッ!!!

アツッ!!!

アツッ!!!

アツッ!!!

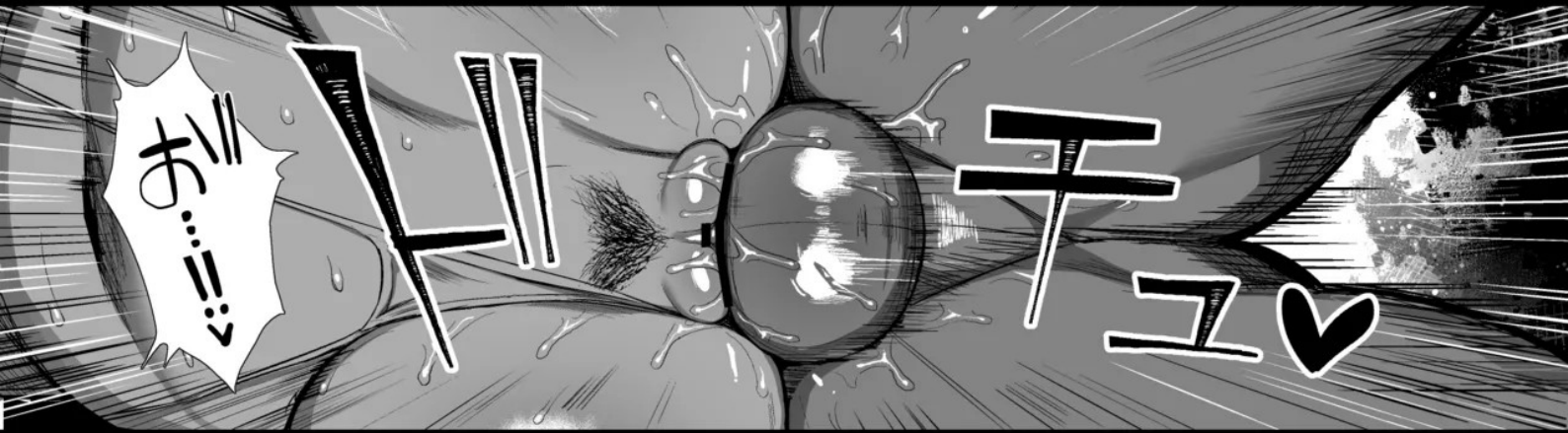
アツッ!!!



いやーホントありがとね
今までこいつの
面倒見てくれて♡

もうこいつ
俺のもんだから♡

サトルちがつ…
ちがつ…
私ずっと…
サトルのことが…っ！



そして…

あーッ！
開発マンコトク！！

ほらいけ！
開発済みマンコイけ

リン…



ヨシヨシ♡
上手に
アクメできたねー♡

もはやリンは
俺の存在など忘れ



本能のまま、獣の様に
ただ快楽を貪っていた

あの男になじられ
責め立てられる度に
ズマセンツ！！



リンは泣いて許しを乞いながらも
ぴくりと艶めかしく体を跳ねさせ絶頂した



絶頂した後はその
甘い余韻に耽りながらも



俺の幼馴染は

まるで別の
生き物の様だった



ね、俺の事
好きって言うって♡

だっ
だめっ…

えー
いいじゃん♡

大丈夫、言うだけだから
ねっ

それは…



おねがいっ♡

ん…っ

ん…♡



んダメ…っ
だめです…♡

言ったら
中にびゅっ♡
してあげるよ？

っ…!!
絶対だめっ…!!

いいじゃん
フリだけだからさ♡

ムリっ…♡
ムリでしゅ…♡



あーっ…♡

センパイ…っ♡
スキ…



ゴチャゴチャ
言うてねーで言え

お!!



さるるう...



サトル...



オ!!

ア!!

サトルっ

ツツツツツ



おーっ...
わあ...♡

ウハッ...♡

うわっ...♡

うわっ...♡
わあ...♡

うん...♡

うわっ...♡
うん...♡

うわっ...♡



うわっ...♡

うわっ...♡

うわっ...♡

うわっ...♡

うわっ...♡

うわっ...♡

うわっ...♡

うわっ...♡

うわっ...♡

うわっ...♡

うわっ...♡

フリー♥
気持ちよかった♥

お…

おオ…

さすがに
孕んじゃったかな？w

ふっふっ

70

///



俺がはじめてリンと
出会ったあの時

俺にはあいつが
泣いているように見えた



幼な心に、彼女に何か
あったのだと察した俺は

あいつの力になりたいと
思ったんだ

でも今にして思えば

それは単なるお節介
だったのかもしれない



俺がいなくてもきつと
リンは1人で歩いて行けた

アイツは
本当は俺なんかよりも
ずっと強い人間だから

多分、
リンを救うことで
救われていたのは
俺の方だったんだ

だからきつと、

これでよかった

ああ、そうか

俺はずっと前から
凛あいつのこと…





ま、そんな
気落とすなって

これであいつの事
きっぱり
諦められるっしょ

...



ほら
こっち見て

クイ

あ...

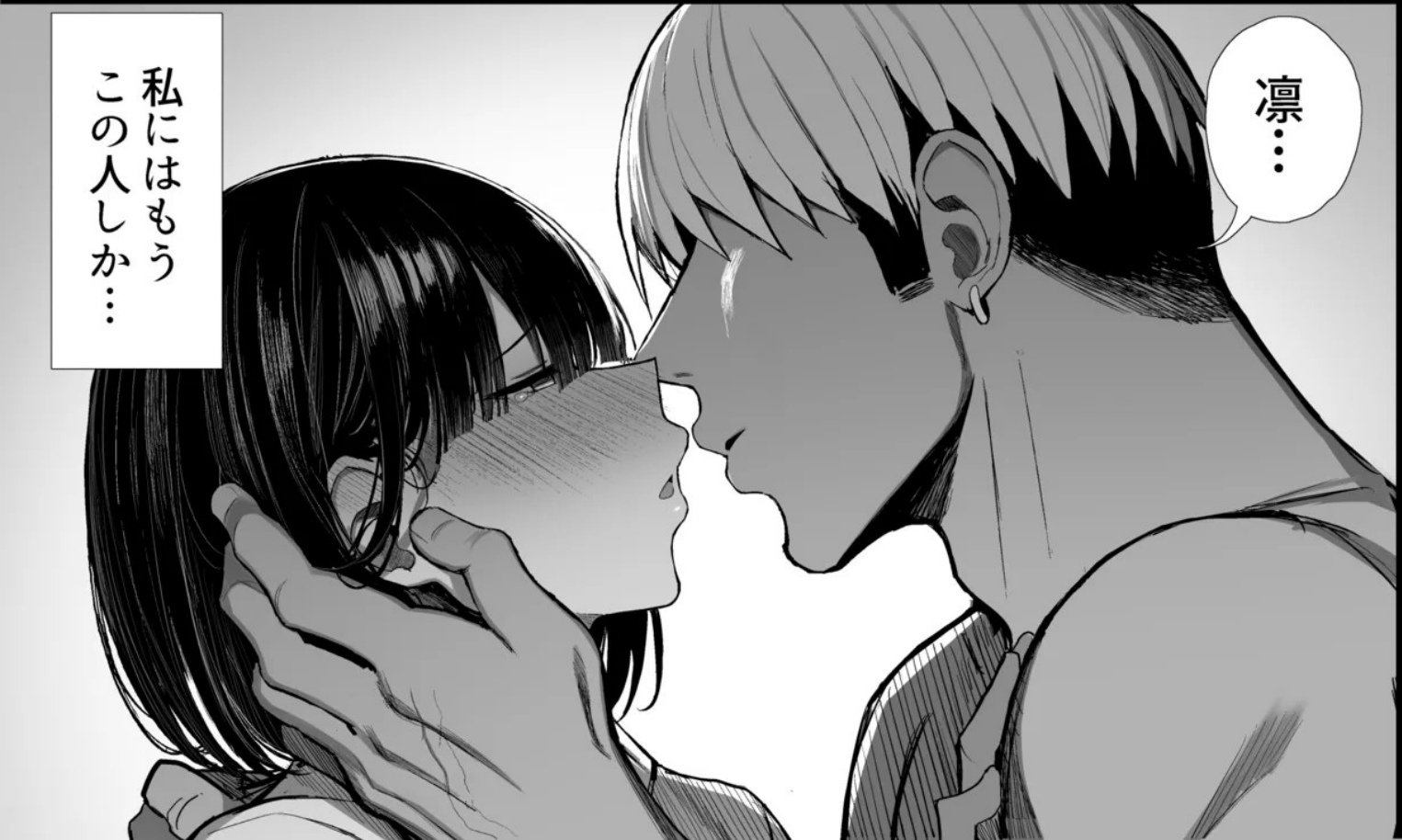


大丈夫
俺がいるから

せんぱいっ...

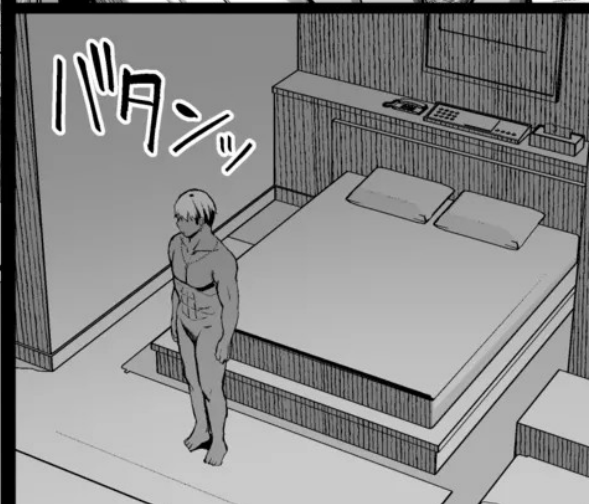
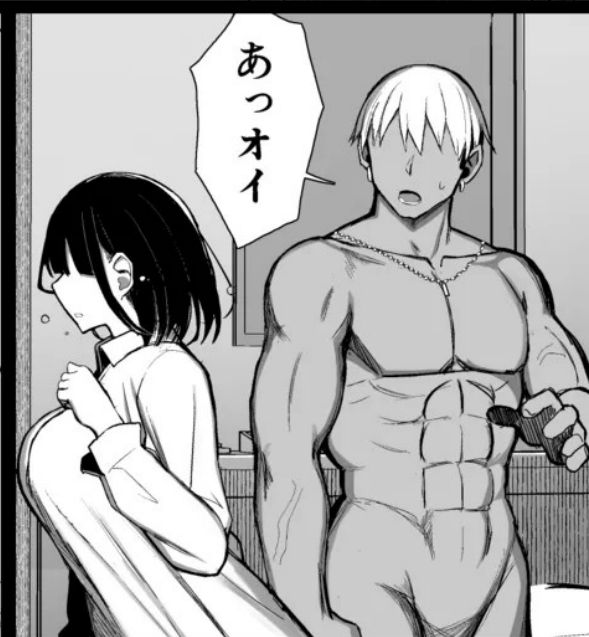


ずいん...



凜...


私にはもう
この人しか...






私達の夏休みは
終わった

こうして



：夏休みが
明けてからというもの



私は学校にも
行かず


誰とも関わらない
ように生きていた

サトルからの連絡は
見られなかったし：

センパイからの連絡も
無視していた

報復は
怖かったけど

もう全部、
どうでもよかった



最近話した人と言えば
お母さんくらいだった

それも
心配をかけたくないから
普段通りに振舞った



今先輩に会ったら
どんな酷い目に遭うか
わからないし

お母さんには
心配かけたくない



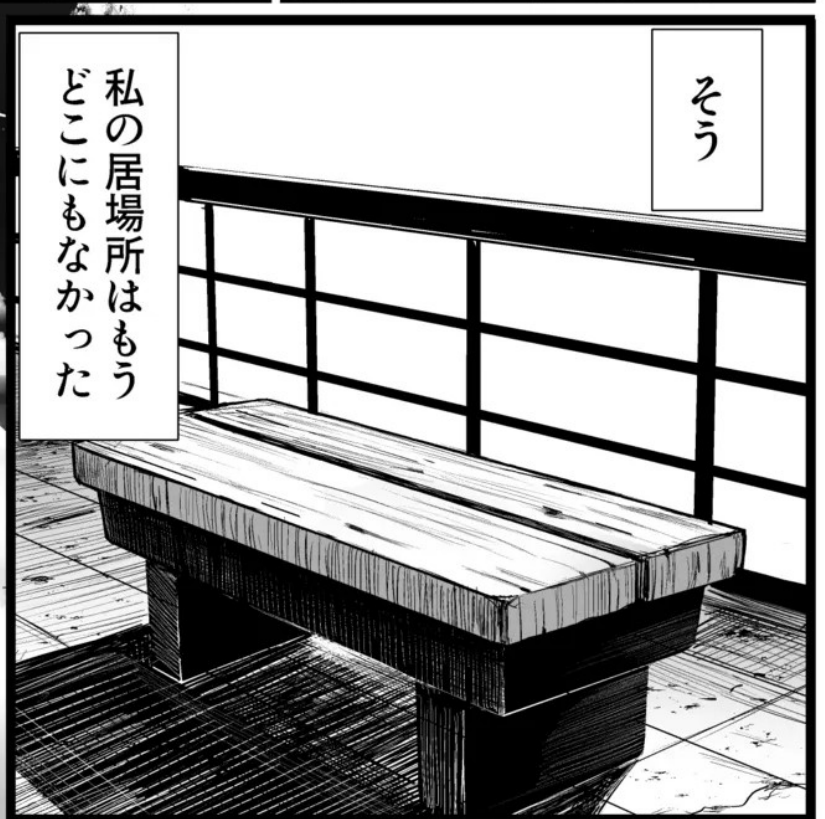
サトルには…
もう…

会えないな…



もう
ずっと前から…

壊れてしまって
いたんだ…



そう

私の居場所はもう
どこにもなかった



必要と呼べる人も、
必要だと言ってくれる人も

もうどこにもいなかった

本当はずっとわかってた

でもそれを認めたら
押し潰されてしまいそうで

だから
それを誤魔化す為に
私は簡単な方に縋って
見ないフリしていたんだ

私は、自分自身にすら
嘘をつき続けていた

自分の本心さえもう
分からなくなっていた

私は先輩と
関係を断てた…

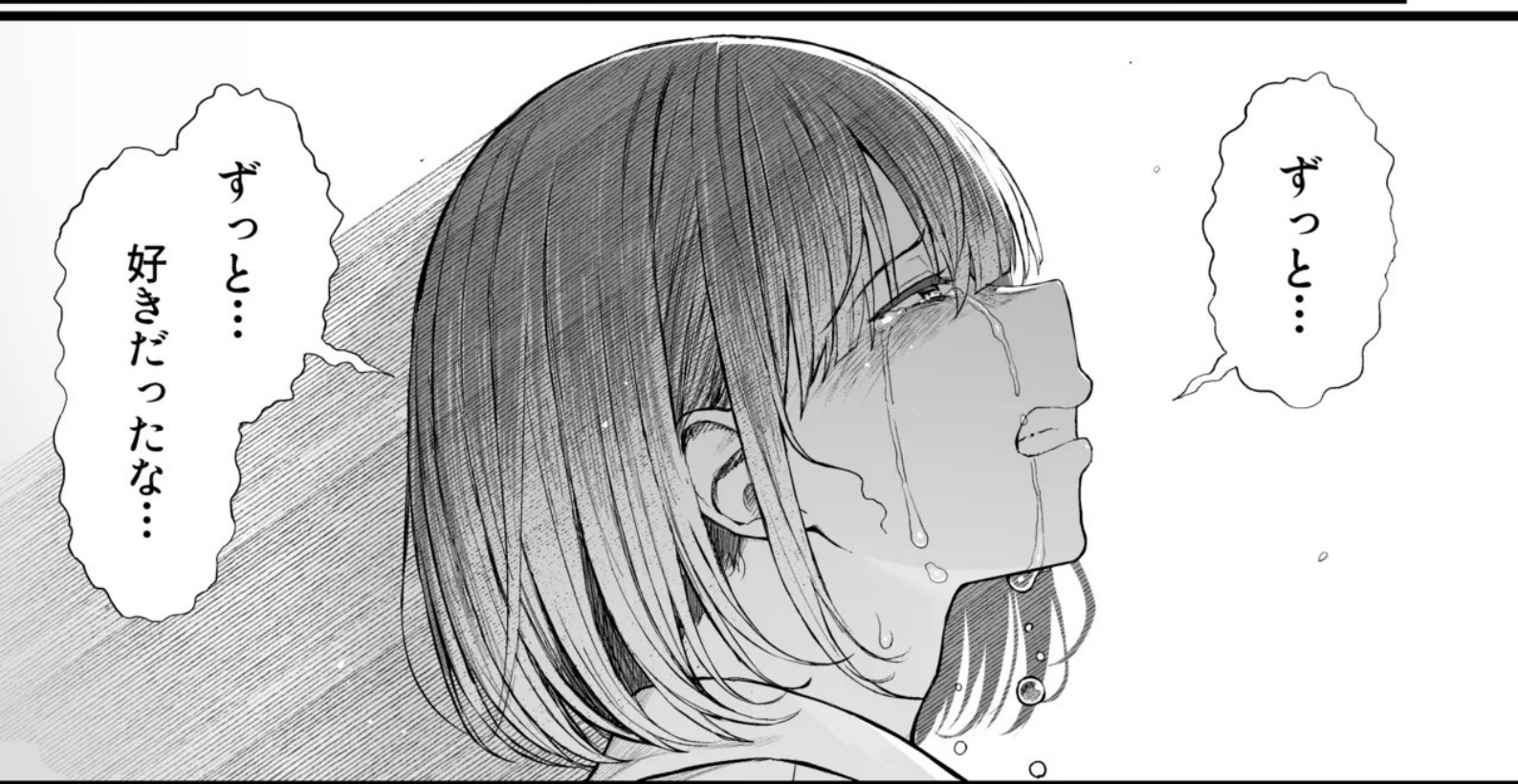
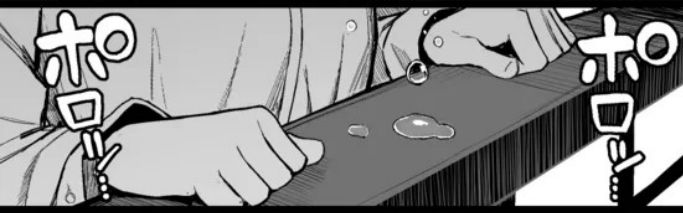
そして

サトルならきつと…
大切な人を見つけて
幸せになる…

…だって、私の
大好きな人だもん

…でも
…だからこそ

これでよかったの
かもしれない



私はずっと


泣き虫のままでした




今も昔も変わらず

泣くことしか
できませんでした





私は…



私はずっと、あなたの隣を
歩きたかったんです

でも私はいつもあなたの後ろを
ついていくばかりで


あなたの隣を歩くことは
できませんでした




結局私は、

今も昔も何もできない
弱い人間でした


誰かの隣に
立つ資格などない
人間でした



あなたの優しさを
踏み躪ってごめんなさい



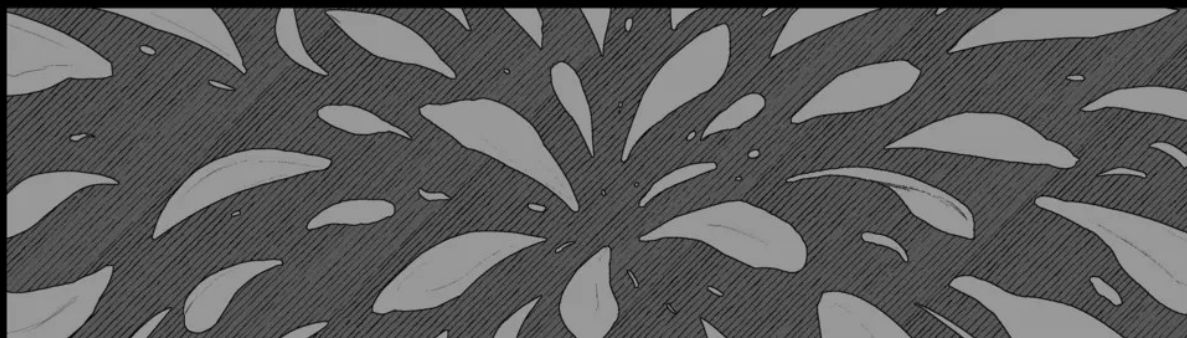
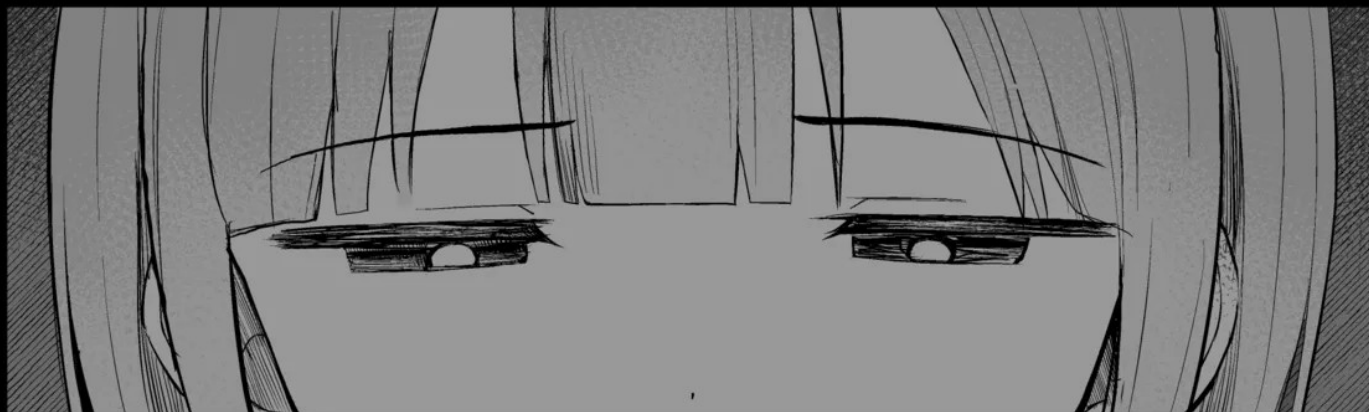
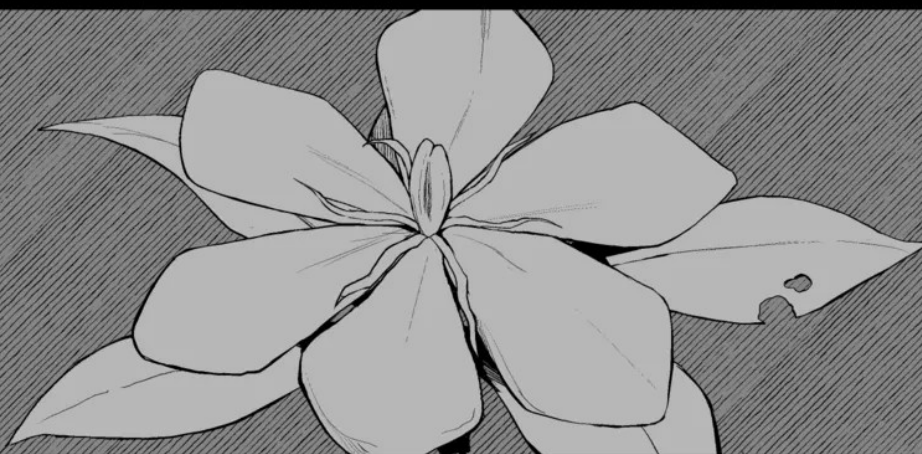
あなたの思い出を
汚してしまって
ごめんなさい



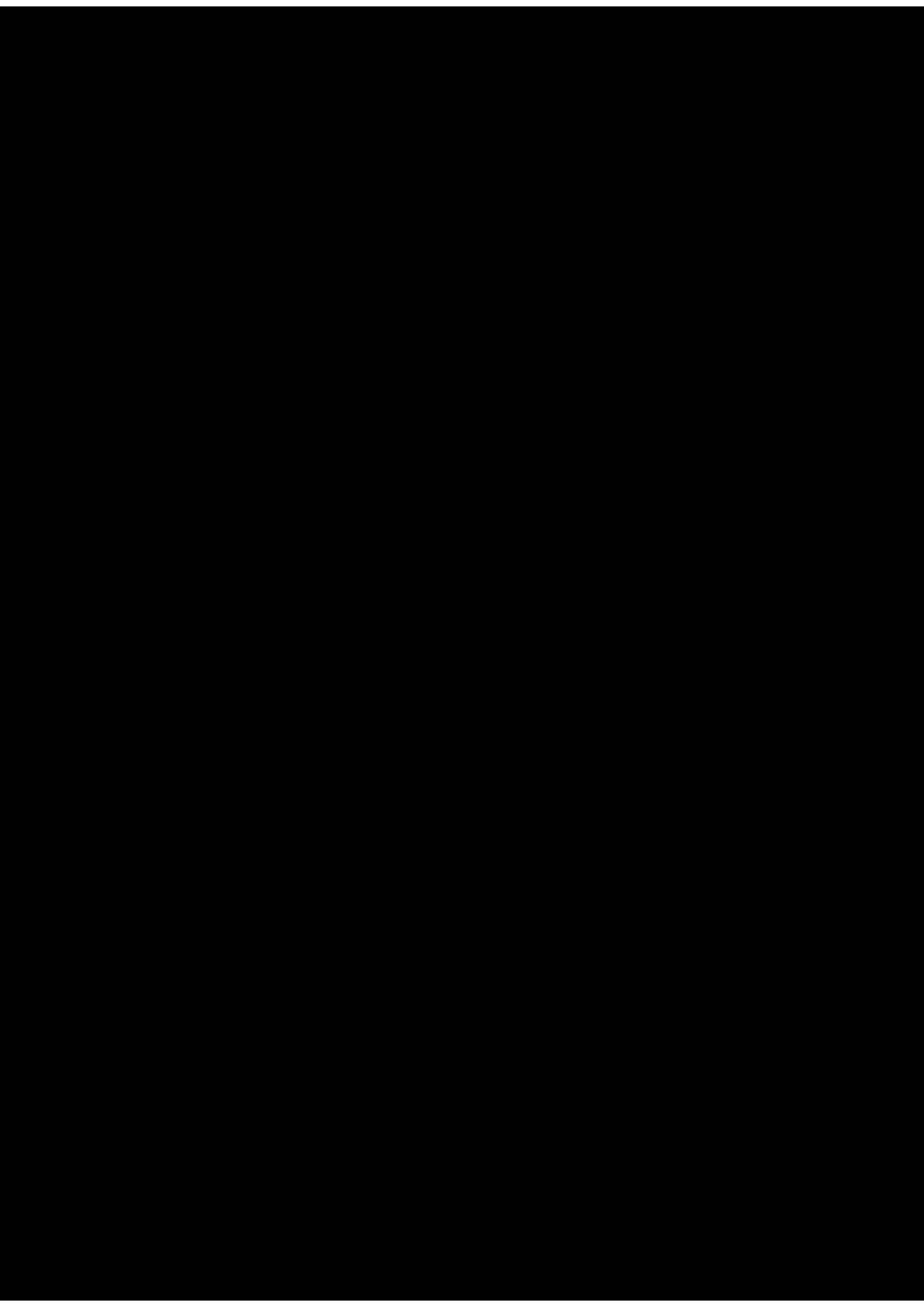
あなたの隣で
生きようとして
ごめんなさい

あなたを好きに
なってしまっ
て

ごめんなさ
い



どうか、
私の事はもう
忘れてください



文学少女过

Falling Gardenia,
Falling Love.

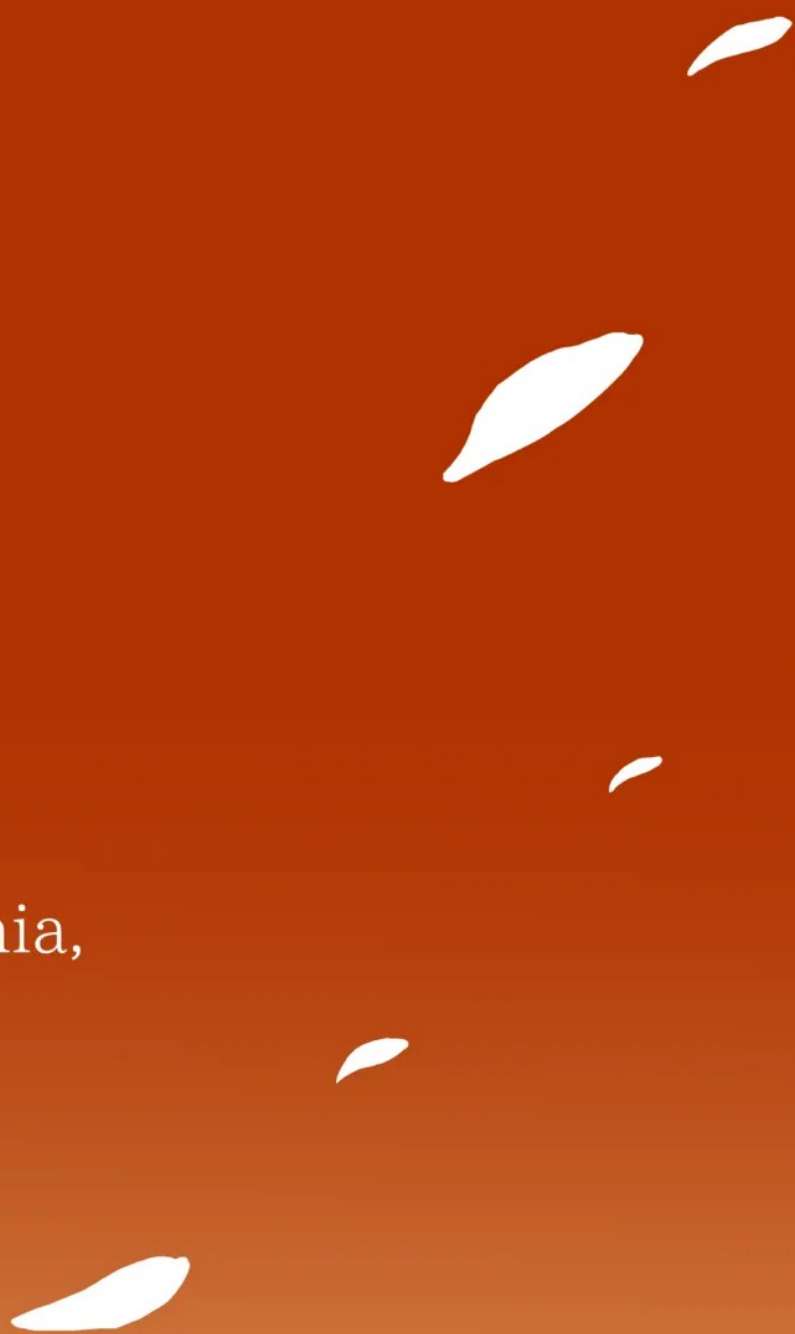


凜



文学少女は
染められる

Falling Gardenia,
Fall in Love.



◇サークル
もすきーと音。

◇作者
ぐれもす(ぐれーともす)

◇Twitter
@mosu_g (@mosu_official2)

◇メールアドレス
mosu0524@gmail.com

◇ホームページ
<http://mosu5240.wixsite.com/mosquitone>

2025年 8月17日 発行

「もう一度バラたちに会いに行ってください。」

君のバラが、この世に一輪だけだったことがわかるから。

それからぼくに、さよならを言いに来て。

そうしたら、君に秘密をひとつ、教えてあげよう」